



志木二小だより

<http://www.shiki2syo.ed.jp/> 志木二小

令和5年度 1月号
志木市立志木第二小学校
志木市館1丁目2番1号
TEL 472-0540

学校教育目標 **進んで学ぶ子 心の豊かな子 体をきたえる子**

児童数	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	たんぽぽ	1/9現在
	80	83	87	83	75	96	12	516

あけまして おめでとうございます

校長 松本 秀之

新しい年を迎え、保護者・地域の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。本年も皆様にとりまして、幸多き年となりますことを心からお祈り申し上げます。また、冬休みの間、子供たちは大きな事故やけがもなく、楽しく過ごせたようです。御家庭での、きめ細かな御指導に感謝いたします。

さて、本日からスタートした3学期。正門前での子供たちは元気よくあいさつができ、始業式の前、体育館で待っている様子は、誰一人おしゃべりをせず、姿勢よく並んでいました。これが二小っ子のすばらしいところです。始業式では、「がんばることはかっこいい」の一つだけお話をしました。現学年で登校する200日程度のうち、残された3学期は50日ほどです。今の学年のまとめの学期としてだけでなく、「新しい学年の0学期」として、6年生には「中学校に向けて」を意識し、さらに自分磨きに尽力してほしいと願っています。

あっという間に経過してしまう3学期。進級・進学に繋がる大事な時期でもあります。確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成に向け、職員一丸となって取り

組んでまいる所存であります。本年も、皆様の引続きの御支援と御協力をお願い申し上げます。

なお、令和6年元日の「能登半島地震」により、石川県を中心とした大きな被害が報道されています。被災された皆様、並びに御家族・御親族の皆様にご挨拶を申し上げます。そして、被災地が一日も早く復興し、被災された皆様の生活が一日も早く元に戻ることをお祈り申し上げます。

～ 今年の干支は、辰（たつ） ～

干支に使われている「辰」という文字には「ふるう、ととのう」という意味があり、もともとの植物の成長過程では植物の形が整った状態を表しているそうです。つまり、辰年は「新しいことを始めて成功する、いままで準備してきたことが形になる年」と考えられています。

そんな辰年だからこそ、今までできなかったことや、コロナでやりそびれていたことに、大いにチャレンジしてみてもいいかもしれませんね。

なお、普段の授業の中には、あまり辰（竜・龍）が登場することはありませんが、6年生の修学旅行で訪れる日光東照宮には、多くの竜が祀られています。辰年生まれが多い現5年生にとって、来年度の修学旅行が実り多い学習になることを期待しています。